

教育目標:つよい子・考える子・助け合う子

杉並区立大宮小学校

大宮大URL <http://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/> 題字「大宮大」(おおみやこう)勝 海舟

「初心を忘れず、一步一步着実に」

校長 森 孝

令和6年度が始まりました。

新たに4月から校長となりました 森 孝 です。区内の堀之内小学校から異動してきました。どうぞ、よろしく申し上げます。

さて、新しい1年の始まりにあたり、2つの言葉を子どもたちに伝えていきたいと思っています。

【時々の初心忘(れ)るべからず】

「初心 忘(れ)るべからず」は、能で有名な世阿弥の言葉です。新しいスタートのたびに、この言葉をよく耳にします。慣れてきて、迷いや慢心が生じたときに、最初の頃の気持ち、夢や希望、謙虚さを思い出し、原点に立ち返って自分の歩むべき道をしっかりと確かめ歩いていくことをうながしてくれる、とても大切な言葉です。

でも、日々成長し続けている子どもたちに伝えたい言葉は、この「初心忘るべからず」に続く「時々の初心忘るべからず」という言葉です。この意味は、学びを続けて行く途中にも【初心】があり、年齢相応、経験相応に求められる水準があり、それを達成するための努力を怠ってはならない、というものです。

期待も不安もいっぱい抱えながら、新しい学年で、新しい目標に向かって、新しい生活をスタートする子どもたち、始業式の今日の自分の「よし、がんばるぞ」という思いこそが、これから1年間の忘れてはならない「時々の初心」になります。

【一日一字を学べば三百六十字】

これは、たとえ少しずつでも毎日怠らずに勉強を続ければ、積もり積もって大きな成果につながるという意味です。子どもたちには、新たに踏み出した令和6年度の最初の一步から、歩みを止めず、無理をして歩幅を広げず、毎日同じ歩幅の歩みを重ね、着実に一步一步前に進み続けてほしいです。それが、子どもたち一人ひとりの確かな力となり、大きな成長につながっていくと思っています。そして、私たちはその歩みを全力で支え、確かな歩みとなるように子どもたちと一緒に歩んでいきたいと考えています。

子どもたちだけではなく、私たち教職員もこの2つの言葉を大切にしながら、新たな1年をみんなで力を合わせて歩んでいきたいと思えます。どうぞよろしく申し上げます。

～今月の目標～

生活



きまり(大宮スタンダード)を守って
楽しい学校生活にしよう

保健



自分のからだを知ろう

給食



給食について知ろう